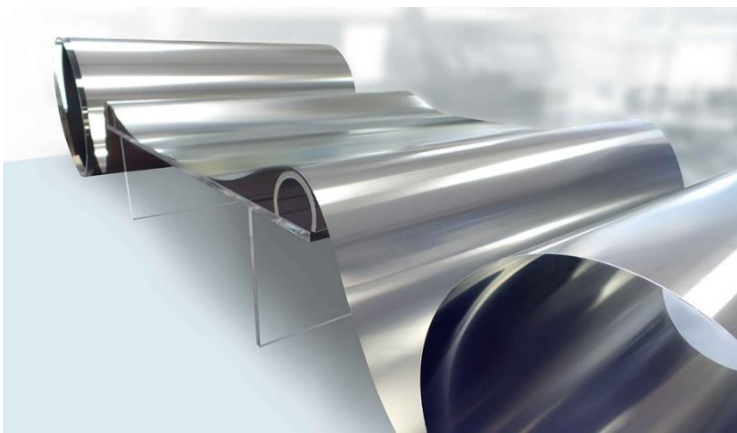


日本金属のステンレス広幅箔（BS・WS 仕上）

日本金属株式会社（本社：東京都港区、取締役社長 下川康志、以下「日本金属」、証券コード：5491）は、自動車関連、電池関連、半導体関連等の市場向けに独自技術でステンレス箔を生産しております。当社のステンレス箔は、高精度に加えて広幅、大単重を特徴としており、お客様の生産性向上や歩留り向上、工程削減にも貢献します。また、光沢肌“BS：Bright Surface”と白肌“WS：White Surface”の2種類の仕上げをラインナップしており、表面肌での意匠や機能へのニーズにも対応します。



日本金属の広幅箔

- 鋼種：SUS304、301、430 等すべての鋼種
- 仕上：バネ仕上、TA 仕上、BA 仕上
- 特長
 - ① 広幅：最大 600mm 幅
 - ② 高精度：板厚長手バラツキ最小 $\pm 1\mu\text{m}$
 - ③ 表面肌：光沢肌（BS）、白肌（WS）対応
 - ④ 単重：最大 0.5kg/mm
 - ⑤ 最薄：0.02mm

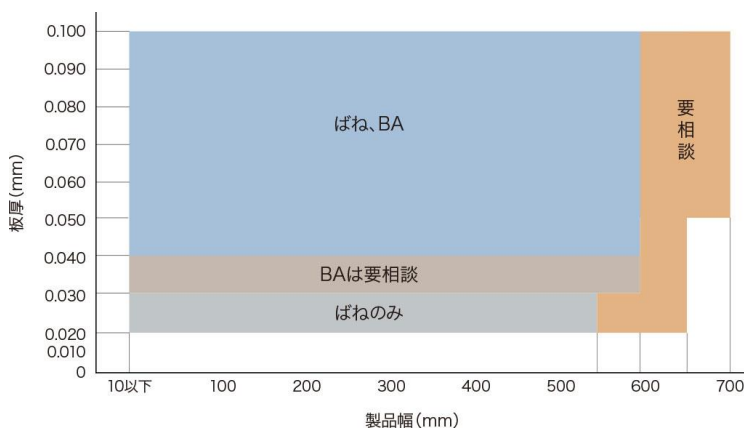


図 製造可能範囲

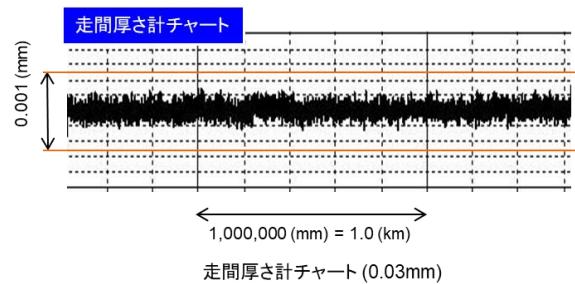
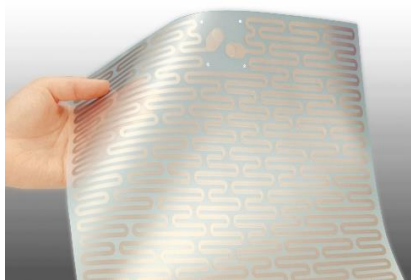


図 高板厚精度のご紹介

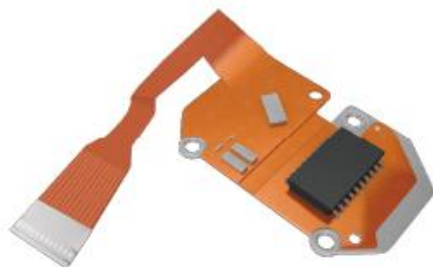
●用途例

当社のステンレス箔の特徴として、広幅箔を手掛けている事が挙げられます。

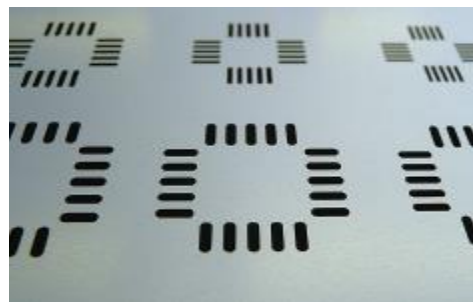
用途としては、車載等にも使用される面状発熱体や FPC 補強板、電子機器に使用されるメタルマスク等があり、フィルム等を張り付けた複合材として用いられます。特に 30 μm 以下で 600mm 近い幅で生産する素材メーカーは少なく、加工歩留りや生産性向上に貢献しております。



面状発熱体



FPC

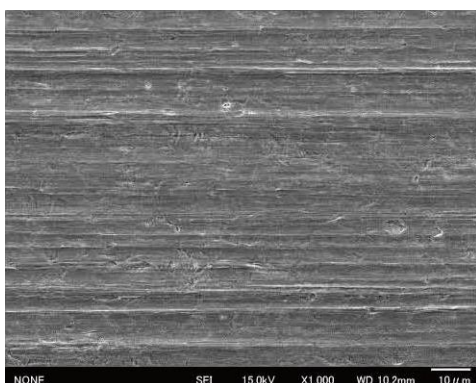


メタルマスク

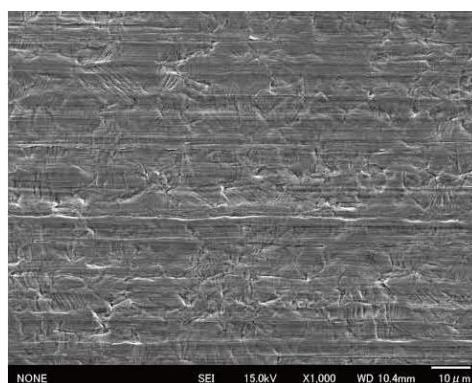
図 広幅箔使用例

●表面肌

BS(Bright Surface)



WS(White Surface)



表面粗さ、光沢度 (代表値)

| 仕上げ | R a (μm) | R y (μm) | R z (μm) | 光沢度 (20°) |
|---------|----------|----------|----------|-----------|
| BS | 0.025 | 0.200 | 0.150 | 778 |
| WS | 0.045 | 0.280 | 0.230 | 366 |
| 一般 (当社) | 0.040 | 0.253 | 0.215 | 554 |

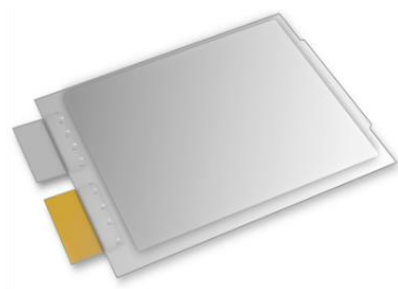
表面肌については、用途によって様々な要求に対応しております。

タクトスイッチ用途では、繰り返し使用される際、表面の微小な凹凸により割れの発生が懸念されます。その場合、表面を平滑にした光沢肌 (BS 仕上) を推奨し、耐久性向上に貢献しております。

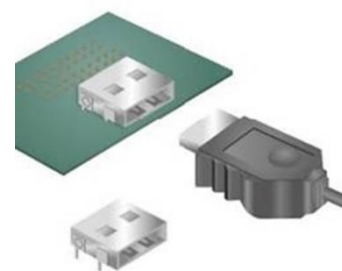
二次電池外装やコネクター用途では、逆に表面を粗した白肌 (WS 仕上) を推奨し、接着剤との密着性 (二次電池外装) や製品表面のレーザー刻印の視認性 (コネクター) を向上する事に貢献しております。



スイッチ部品



二次電池外装



コネクター

図 BS・WS 仕上使用例

本リリースに関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 総務部

TEL : 03-5765-8100 Mail : soumu@nipponkinzoku.co.jp

本製品及び技術情報に関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 営業開発部

TEL : 03-5765-8110

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/contact/stainless-steel>